

1. 氏 名（法人は代表者氏名）

（法人経営にあつては、名称を記入）

2. 営農の基本方針

諫早湾干拓に入植した場合に、営農に関する基本的な考え方を記入ください。

3. 現在の経営面積

	水田	畑				合計	山林原野	摘要
		普通畑	樹園地	飼料畑	小計			
自作地（a）								
借入地（a）								
計								

4. 借受希望地						
(その2)						
区 分	内 容					
経 営 区 分	1. 入植	2. 増反	※いずれかに○印を記入			
経 営 体 区 分	1. 個別経営体	2. 農地所有適格法人	※いずれかに○印を記入			
借受希望圃場番号 及び圃場面積	小江干拓地	圃場番号		希望順位	面積 (㎡)	
		圃場番号			面積 (㎡)	
		圃場番号			面積 (㎡)	
		圃場番号			面積 (㎡)	
		圃場番号			面積 (㎡)	
		圃場番号			面積 (㎡)	
		圃場番号			面積 (㎡)	
				合計	面積 (㎡)	
使用開始希望時期	令和 年 月 日					
通作距離(km)						
宅地等用地の希望	買い取り希望面積					
※希望順位欄は複数枚希望する場合希望順位が高い圃場から①②③・・・を記入してください。 ※宅地等用地の希望がある場合は、その計画構想を記入願います。						

その他

提出された諫早湾干拓農地借受申出書の内容等について、今後、確認等の連絡をする場合に対応する担当者名等

(2名記入願います)

①	ふりがな		電話番号	
	氏名		FAX番号	
	生年月日	年 月 日生	携帯電話番号	
	現住所	(〒)	申出者との関係	

②	ふりがな		電話番号	
	氏 名		FAX番号	
	生年月日	年 月 日生	携帯電話番号	
	現住所	(〒)	申出者との関係	

営 農 実 績 書 (過去3年分①)

(2-1 耕種)

1 氏 名 (法人は代表者氏名)									
(法人経営にあつては、名称を記入)									
2. 各年度の生産実績(R5年度)(自 年 月 日 ~ 至 年 月 日)									
生産実績		既 耕 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
生産実績		干 拓 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
総 計									
特記事項									

- (1) 年度は決算期に合わせる。
(2) 作付面積より収穫面積が大きく減少した場合は、その理由を特記事項に記載する。
(3) 10a当り収量が平年の収量より大幅に低い場合は、その理由を特記事項に記載する。
(4) 販売単価は、当該年度の平均単価とする。
(5) 販売金額総合計の金額は、決算書の販売金額と一致すること。
(6) 緑肥も記載する(作付面積)。

営 農 実 績 書 (過去3年分②)

(2-1 耕種)

1 氏 名 (法人は代表者氏名)									
(法人経営にあつては、名称を記入)									
2. 各年度の生産実績(R6年度)(自 年 月 日 ~ 至 年 月 日)									
生 産 実 績		既 耕 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
生 産 実 績		干 拓 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
総 計									
特記事項									

- (1) 年度は決算期に合わせる。
 (2) 作付面積より収穫面積が大きく減少した場合は、その理由を特記事項に記載する。
 (3) 10a当り収量が平年の収量より大幅に低い場合は、その理由を特記事項に記載する。
 (4) 販売単価は、当該年度の平均単価とする。
 (5) 販売金額総合計の金額は、決算書の販売金額と一致すること。
 (6) 緑肥も記載する(作付面積)。

営 農 実 績 書 (過去3年分③)

(2-1 耕種)

1 氏 名 (法人は代表者氏名)									
(法人経営にあつては、名称を記入)									
2. 各年度の生産実績(R7年度)(自 年 月 日 ~ 至 年 月 日)									
生 産 実 績		既 耕 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
生 産 実 績		干 拓 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
総 計									
特記事項									

- (1) 年度は決算期に合わせる。
(2) 作付面積より収穫面積が大きく減少した場合は、その理由を特記事項に記載する。
(3) 10a当り収量が平年の収量より大幅に低い場合は、その理由を特記事項に記載する。
(4) 販売単価は、当該年度の平均単価とする。
(5) 販売金額総合計の金額は、決算書の販売金額と一致すること。
(6) 緑肥も記載する(作付面積)。

営 農 実 績 書

(2-2)

3. 令和7年度作付体系実績												
作目名	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

4. 令和7年度労力確保実績		
	R7年 (人)	備 考
家族		※本人・妻・長男等記載
常時雇用		
外国人		※特定技能外国人・技能実習生ごとに出身国を記載
臨時雇用		

確保状況

営 農 実 績 書

(2-3)

5 環境保全型農業の取組み状況				
JAS有機農産物	認証年月日	認証圃場面積	主要な作目	
長崎県特別栽培農産物	認証年月日	認証圃場面積	対象作目	
GAP	長崎県GAP	G-GAP	その他のGAP	
	あり ・ なし	あり ・ なし	あり ()	
環境保全型農業直接支払交付金取組実績	R7年度	R7年度	R7年度	
	ha	ha	ha	
	(作目名)	(作目名)	(作目名)	
	R7年度	* ①有機②カバークロップ③堆肥④IPM(総合防除管理)		
	ha			
	(作目名)			

(様式2号)

6 作物別販売先一覧 (年度) (自 年 月 日 ~ 年 月 日)

作物名 ()

(2-4)

販売先	所在県市名	販売単価 (円/kg)	販売数量(kg)	販売金額(円)	備 考
					・主要作物について記入する ・主要な販売先を記入する ・単価は販売金額/販売数量とする
その他					
合 計	—	① B/A	A	B	

作物名 ()

販売先	所在県市名	販売単価 (円/kg)	販売数量(kg)	販売金額(円)	備 考
その他					
合 計	—	① B/A	A	B	

作物名 ()

販売先	所在県市名	販売単価 (円/kg)	販売数量(kg)	販売金額(円)	備 考
その他					
合 計	—	① B/A	A	B	

営 農 計 画 書 (2年分①)

(3-1 耕種)

1 氏 名 (法人は代表者氏名)									
(法人経営にあっては、名称を記入)									
2. 各年度の生産計画(R9年度)(自 年 月 日 ~ 至 年 月 日)									
生 産 計 画		既 耕 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
生 産 計 画		干 拓 地 分							
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)		
	合 計								
総 計									
特記事項									

- (1)年度は決算期に合わせる。
(2)緑肥も記載する(作付面積)。

営 農 計 画 書 (2年分②)

(3-1 耕種)

1 氏 名 (法人は代表者氏名)								
(法人経営にあつては、名称を記入)								
2. 各年度の生産計画(R10年度)(自 年 月 日 ~ 至 年 月 日)								
生 産 計 画		既 耕 地 分						
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)	
	合 計							
生 産 計 画		干 拓 地 分						
	作 物 名	作付面積 (a)	収穫面積 (a)	総生産量(kg)	10a当り収量(kg)	販売単価(円/kg)	販売額(円)	
	合 計							
総 計								
特記事項								

- (1)年度は決算期に合わせる。
(2)緑肥も記載する(作付面積)。

営 農 計 画 書 (個 人)

(3-2計画)

3. R9年度の個人経営計画(自 年 月 日 ~至 年 月 日)			
収 入		支 出	
農業収入 ①	千円	農業支出 ④	千円
その他収入 ②	千円	その他支出 ⑤	千円
			千円
(①+②) ③	千円	計(④+⑤) ⑥	千円
所 得 金 額 (純 利 益) (③-⑥)			千円

3. R10年度の個人経営計画(自 年 月 日 ~至 年 月 日)			
収 入		支 出	
農業収入 ①	千円	農業支出 ④	千円
その他収入 ②	千円	その他支出 ⑤	千円
			千円
(①+②) ③	千円	計(④+⑤) ⑥	千円
所 得 金 額 (純 利 益) (③-⑥)			千円

営 農 計 画 書 (法 人)

3. R9年度の法人経営計画(自 年 月 日 ~至 年 月 日)			
収 入		支 出	
売上高 ①	千円	売上原価 ④	千円
営業外収益など ②	千円	販売費管理費など ⑤	千円
			千円
(①+②) ③	千円	計(④+⑤) ⑥	千円
当 期 純 利 益 (③-⑥)			千円

3. R10年度の法人経営計画(自 年 月 日 ~至 年 月 日)			
収 入		支 出	
売上高 ①	千円	売上原価 ④	千円
営業外収益など ②	千円	販売費管理費など ⑤	千円
			千円
(①+②) ③	千円	計(④+⑤) ⑥	千円
当 期 純 利 益 (③-⑥)			千円

(個人)

- ・その他収入とは、家事・事業消費、雑収入、農産物の棚卸し額の期末から期首を引いた額の合計額。
- ・その他支出とは、各種の費用、棚卸し額の期首から期末を引いた額、各種引当金等、特別控除額の合計額。

(法人)

- ・営業外収益などとは、営業外収益のほか特別利益など収入に相当するものの合計
- ・販売費管理費などとは、販売費及び一般管理費のほか営業外経費、特別損失などの売上原価(生産原価)以外の支出に相当するものの合計

(様式 3 号)

営 農 計 画 書

(3-3計画)

	機械・施設名	規模・能力	事業費(千円)	資金の種類 (又はリース)	借入予定金額 (千円)	借入先等	年間償還額等
4 機 械 、 施 設 の 整 備 計 画							

農 業 に 関 す る 履 歴

令和 年 月 日現在

ふりがな		電話番号
氏 名		
年 月 日生 (満 歳)		
携帯電話番号		
ふりがな		
現住所（〒 ）		
1. 農業に関する履歴（学歴、研修、農業従事等の略歴を記入してください）		
年	月	農業に関する履歴
2. 農業生産組織への加入状況（農協等の生産部会や任意組合への加入状況を記入ください）		
年	月	生産組織への加入歴
3. 農業団体等での役職経験（土地改良区、農業委員会、生産部会、指導農業士等の役職を記入ください）		
年	月	役職等の就任歴
4. 農業関係の表彰歴（農業の経営コンクール等の受賞歴を記入ください）		
年	月	表彰歴

農 業 に 関 す る 履 歴

令和 年 月 日現在	
ふりがな	電話番号
法人名	
代表者氏名	携帯電話番号（代表者）
法人設立年月日 年 月 日 設立	
ふりがな	
住所（〒 ）	
1. 代表者もしくは主たる常時従事者の農業に関する履歴（学歴、研修、農業従事等の略歴）	
年	月
農業に関する履歴	
2. 代表者もしくは主たる常時従事者の農業団体等での役職経験（土地改良区、農業委員会等）	
年	月
役職等の就任歴	
3. 法人の農業生産組織への加入状況（任意組合等への加入状況を記入ください）	
年	月
生産組織への加入歴	
4. 法人の農業関係の表彰歴（農業の経営コンクール等の受賞歴を記入ください）	
年	月
表彰歴	

諫早湾干拓農地の借受けに係る同意書

(公財) 長崎県農業振興公社

理事長 中尾 正英 様

令和 年 月 日

(申出者)

印

諫早湾干拓農地の借受申出に当たり、下記の項目に同意します。

記

- 1 農地の借受に係る連帯保証人契約を締結又は1年間の賃貸料相当額の保証金を納付すること。
ただし、第1期からの営農者にあつては、次の者に限る。
 - ア 過去の賃貸料の滞納状況や経営改善計画の実現性に問題がある等の理由で審査委員会又は中間経営評価委員会において必要と判断された者
 - イ 賃貸料の滞納に係る督促状の送付を受け、指定された納入期限までに賃貸料の全部又は一部の滞納を解消できなかった者
 - ウ 第4期以降にイに該当したことがある者
- 2 賃貸料の延滞があつた場合には、公社が賃貸借契約を解除する旨の意思表示ができること
- 3 信義に反した行為をしたと判断される場合には、公社が賃貸借契約を解除する旨の意思表示ができること
- 4 公社が営農者の経営状況を詳細に把握し、営農者の経営改善指導に活用するため、決算期毎に決算書等(貸借対照表、損益計算書に加えて、農地所有適格法人にあつては、製造原価報告書、販売費及び一般管理費内訳)を公社に提出すること
- 5 農地所有適格法人は、毎年度、農業委員会に提出する農地所有適格法人の実績報告書の写しを公社に提出すること
- 6 干拓地での営農開始後5年以内に長崎県特別栽培農産物又は有機栽培農産物の認証取得を目指すこと若しくは環境保全型農業直接支払制度の取組を実施すること。現営農者は長崎県特別栽培農産物の認証を継続して更新すること若しくは5年以内に品目又は認証面積を拡大すること又は環境保全型農業直接支払制度の取組を実施すること
- 7 審査委員会での審査及び中間経営評価委員会での評価又は県及び公社が営農状況や賃貸料の納入状況から指導が必要と認める経営体については、経営向上取組経営体として県及び公社から技術・経営に関する指導を受けること。その際、必要な書類等を提出すること
- 8 契約満了日の1年前時点に賃貸料の滞納があつた場合は、契約更新がなされなくても異議を申し立てないこと

(様式第7号)

関係機関から情報及び意見の提供を受けることに関する同意書

私（当社）は、下記3の各組織が、下記1の関係機関から諫早湾干拓農地借受申出書に係る、私（当社）の一切の取引状況の提供を受けること及び意見を聴取することに同意します。

1. 関係機関名

- ① 全ての金融機関
- ② 長崎県
- ③ 平成諫早湾干拓土地改良区

※ 参考のため借入金のある金融機関名をすべて記載して下さい。

2. 情報提供等の条件

情報提供及び意見聴取の対象は、諫早湾干拓農地賃借権設定の審査に必要とする「借入金等の状況に関する内容」に限定します。

3. 情報の提供先

- ① （公財）長崎県農業振興公社
- ② 諫早湾干拓地農業者審査委員会・中間経営評価委員会
- ③ 長崎県

令和 年 月 日

（公財）長崎県農業振興公社

理事長 中尾 正英 様

氏 名

⑨

（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）

住 所

※ 情報提供を受けた提供先は、すべて守秘義務を負っており情報提供を受けた情報を漏洩することはありません。